

2020年3月期 2Q決算補足資料

2019年11月7日

株式会社ウィルグループ（東証一部 6089）



I. 2020年3月期 2Q実績

II. 2020年3月期 業績予想/配当予想

III. 参考資料

I .2020年3月期 2Q実績

安定収益基盤である主要3事業の利益が大きく改善

(百万円)	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q 業績予想*	2020年3月期 2Q	前期比		業績予想比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上収益	48,470	61,000	60,736	+12,265	+25.3%	△263	△0.4%
売上総利益 (売上総利益率)	9,782 (20.2%)	-	12,712 (20.9%)	+2,929	+29.9% (+0.7pt)	-	-
営業利益 (営業利益率)	1,279 (2.6%)	2,100 (3.4%)	2,230 (3.7%)	+951	+74.4% (+1.0pt)	+130	+6.2% (+0.2pt)
税引前利益	1,255	2,100	2,200	+945	+75.3%	+100	+4.8%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	698	1,100	1,280	+581	+83.2%	+180	+16.4%
EBITDA (営業利益+減価償却費及び 償却費)	1,999	-	3,088	+1,088	+54.4%	-	-

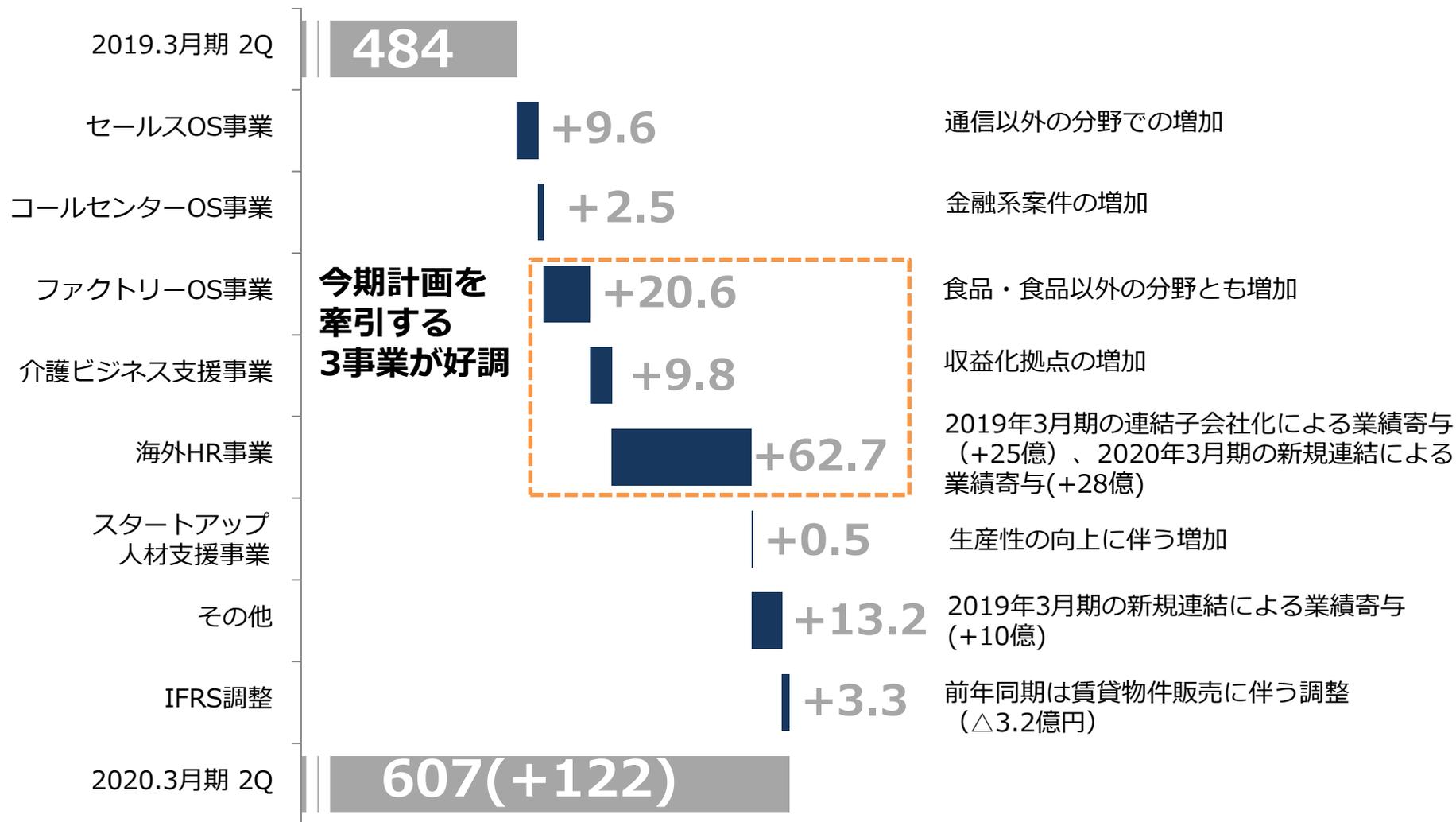
*業績予想は、2019年9月19日に開示した修正値

従業員数：4,346人
(前年度末比：+817人増)

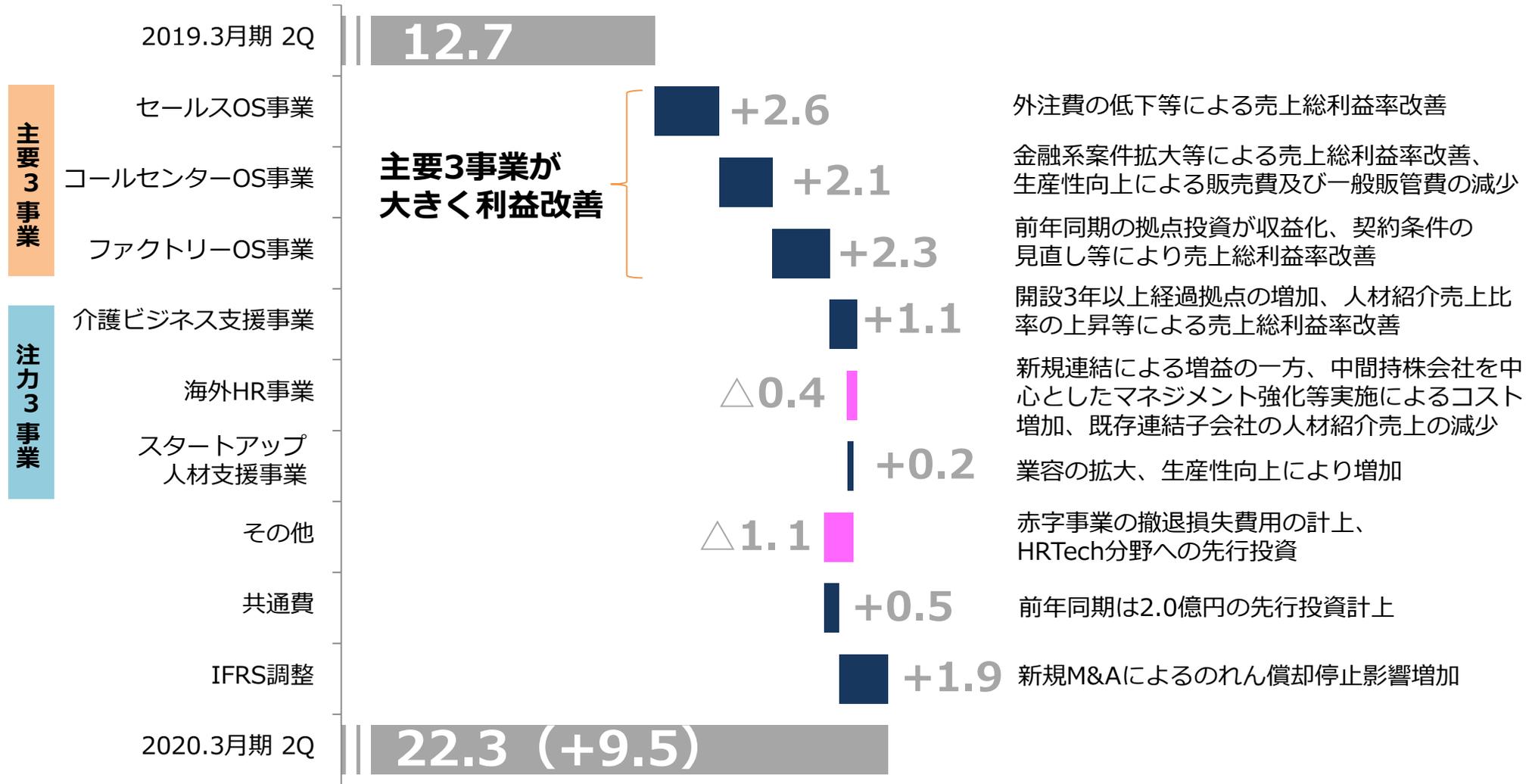
(億円)

主要3事業

注力3事業

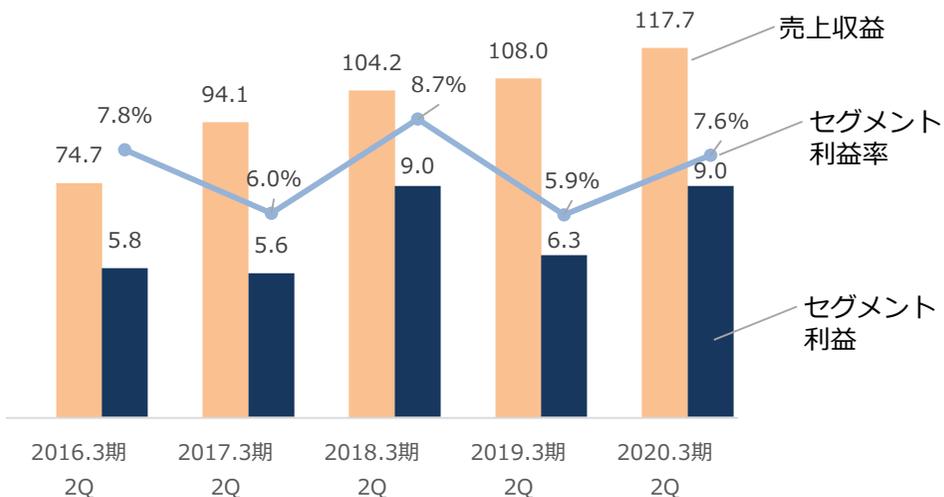


(億円)



*各セグメント利益はのれん償却後利益

-売上収益、セグメント利益（億円）-



(億円)

2020.3月期
2Q累計

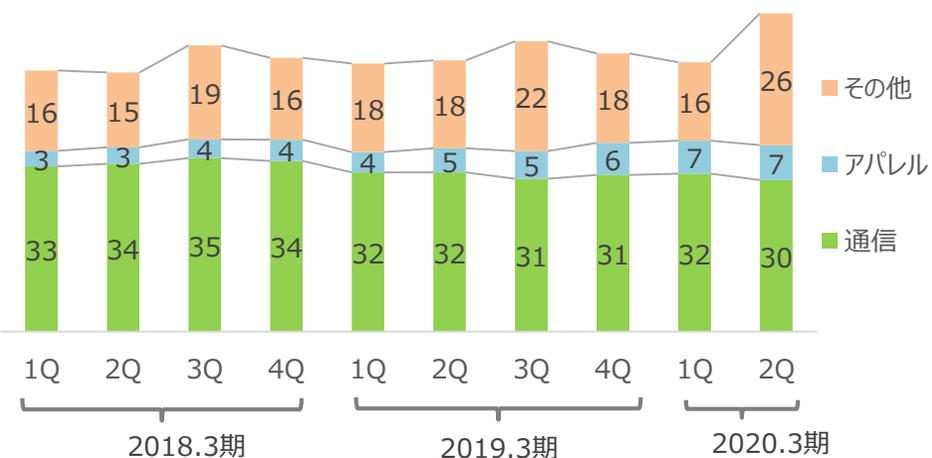
前年同期

	実績	前期比	実績
売上収益	117.7	+9.0%	108.0
セグメント利益	9.0	+41.2%	6.3

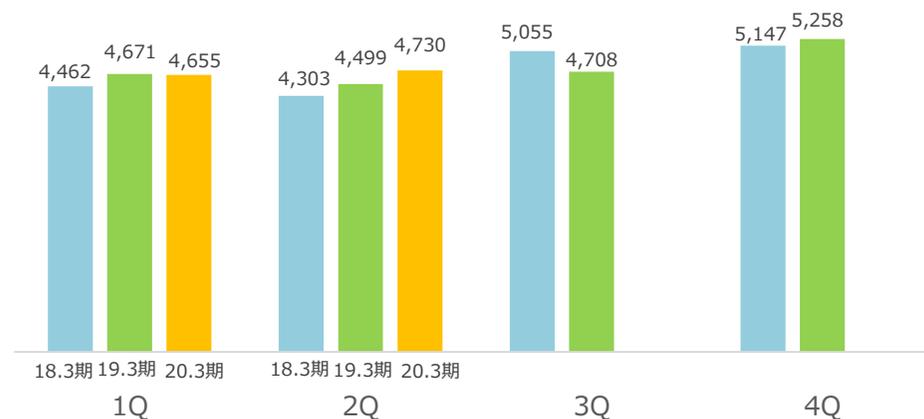
-トピックス-

- 通信分野の安定収益をベースとし、アパレル分野の拡大、Windows10への本格移行の動きによりその他の分野拡大
- 外注費の低下等による売上総利益率改善

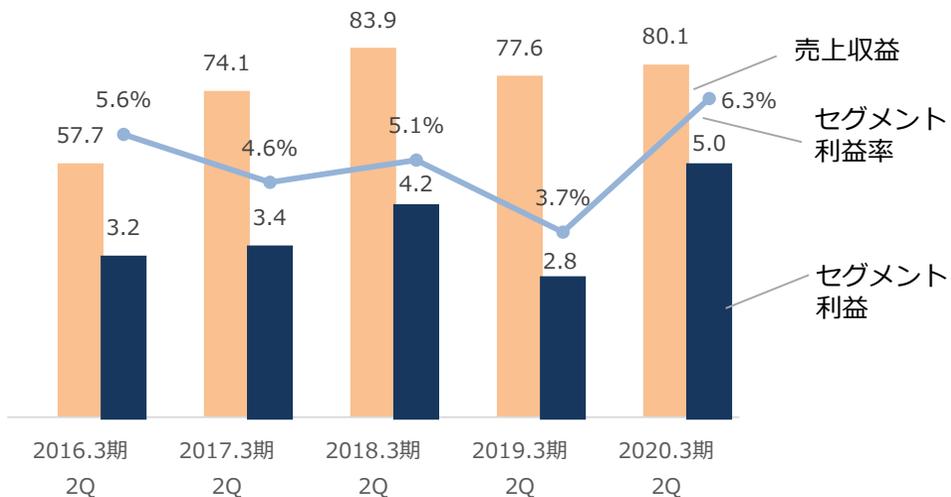
-分野別売上（億円）-



-稼働スタッフ数（人）-



-売上収益、セグメント利益（億円）-



(億円)

2020.3月期
2Q累計

前年同期

	実績	前期比	実績
売上収益	80.1	+3.2%	77.6
セグメント利益	5.0	+76.8%	2.8

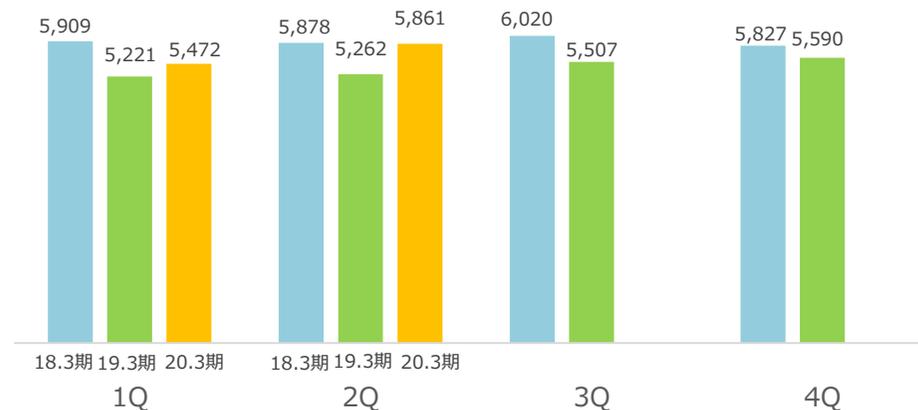
-トピックス-

➢ 金融系案件等、収益性の高い案件の開拓強化、生産性の向上により利益率改善

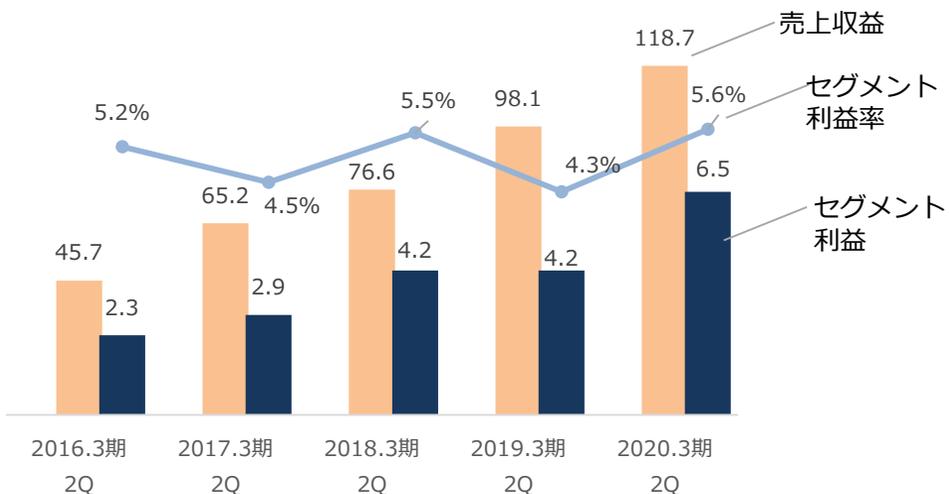
-分野別売上（億円）-



-稼働スタッフ数（人）-



-売上収益、セグメント利益（億円）-



(億円)

2020.3月期
2Q累計

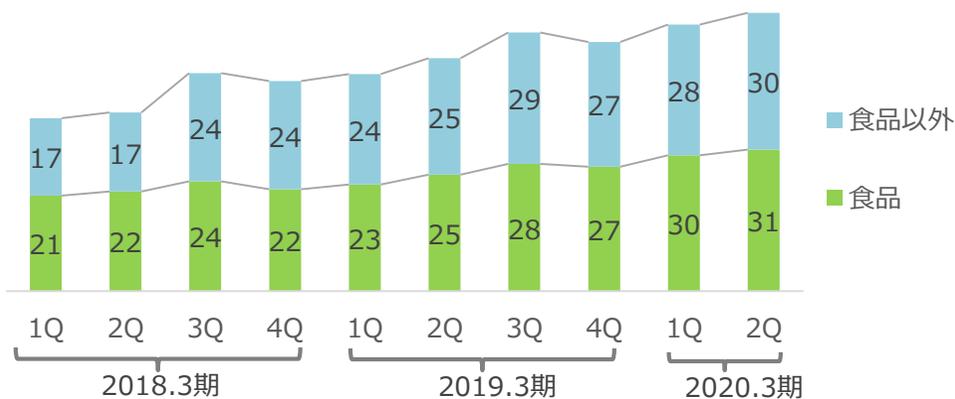
前年同期

	実績	前期比	実績
売上収益	118.7	+21.0%	98.1
セグメント利益	6.5	+55.3%	4.2

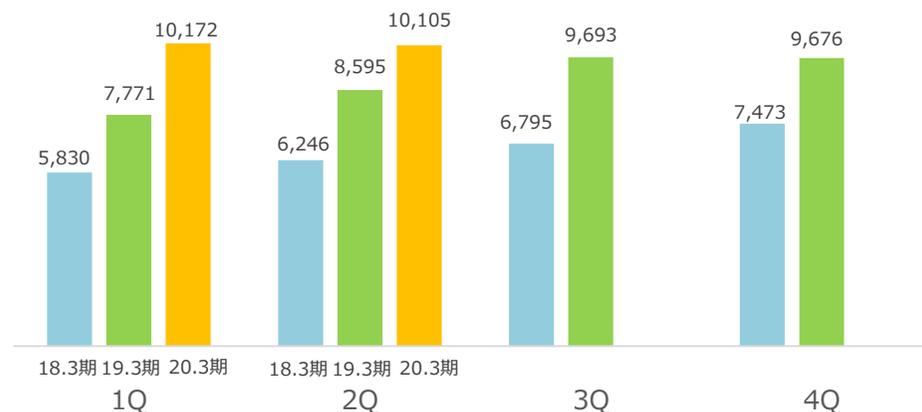
-トピックス-

- 中食需要堅調により、食品分野は引き続き増加
- 外国人労働者は前年度末比約300名増
(2019年9月末外国人スタッフ数：約4,000名)

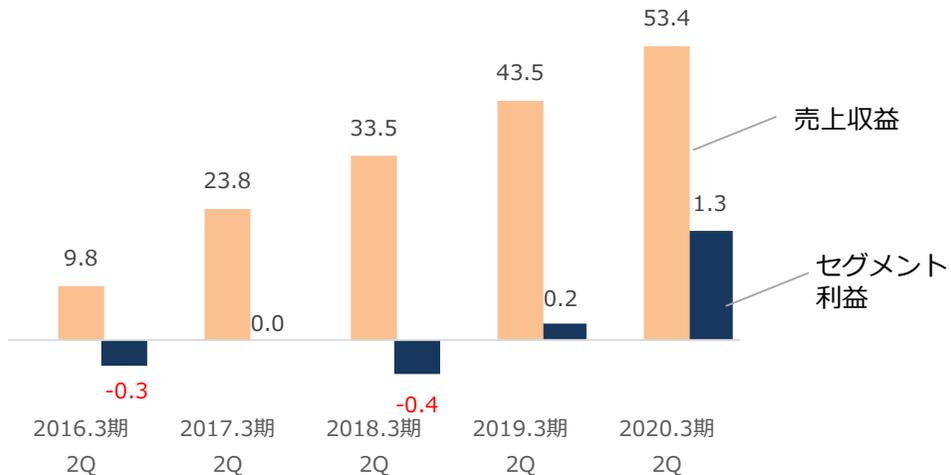
-分野別売上（億円）-



-稼働スタッフ数（人）-



-売上収益、セグメント利益（億円）-



(億円)

2020.3月期
2Q累計

前年同期

	実績	前期比	実績
売上収益	53.4	+22.7%	43.5
セグメント利益	1.3	+386.1%	0.2

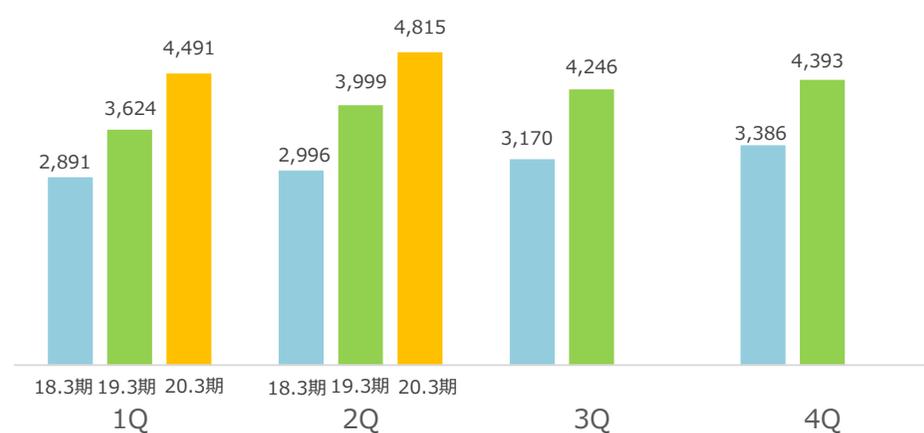
-トピックス-

- 開設後3年以上経過拠点7拠点増加（前年同期比）
- 人材紹介は全国の拠点網を活用し着実に増加

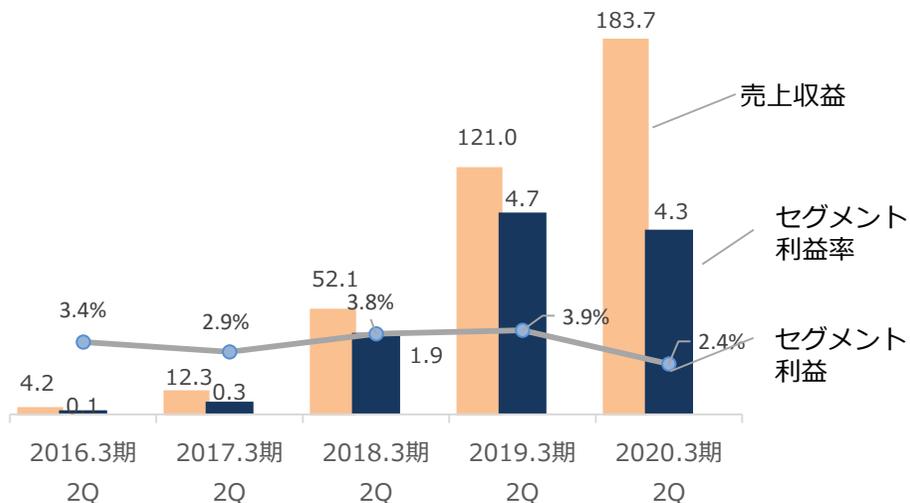
-契約別売上（億円）-



-稼働スタッフ数（人）-



-売上収益、セグメント利益（億円）-



-為替影響（セグメント利益）-

2Q累計では、オーストラリアドルに対して円高に推移しているが影響は軽微（△0.4億円）

□為替感応度

	当初 為替前提	2Q 実績	1円変動による影響額	
			売上収益	利益
オーストラリアドル	79円	75円	3.8億円	0.1億円
シンガポールドル	77円	79円	0.9億円	0.0億円

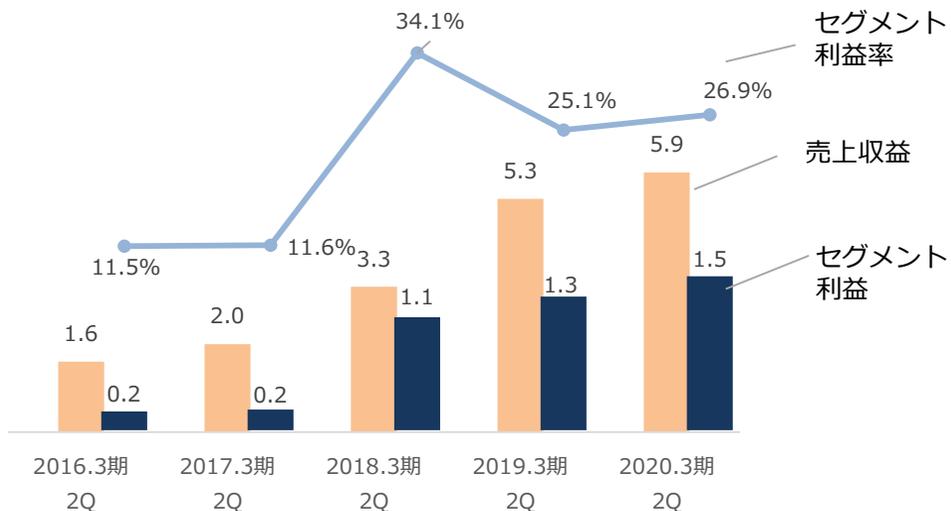
(億円)

	2020.3月期 2Q累計		前年同期
	実績	前期比	実績
売上収益 (内新規連結影響)	183.7 (54)	+51.9%	121.0
セグメント利益 (内新規連結影響)	4.3 (2.5)	△8.5%	4.7

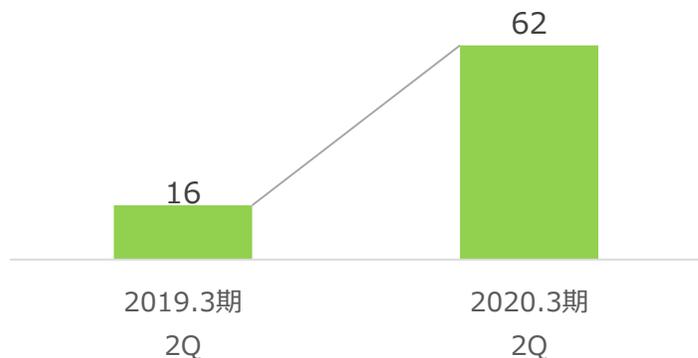
-トピックス（為替影響除く）-

- 中間持株会社のコスト増加
人件費等の増加（前年同期：+0.7億円）
- 既存連結子会社の粗利低下（前年同期：△1.8億円）
（主な要因）
 - ・ オーストラリアでの派遣粗利低下
 - ・ シンガポール、オーストラリアでの人材紹介
売上減少

-売上収益、セグメント利益（億円）-



-採用支援サービス売上（百万円）-



(億円)

2020.3月期
2Q累計

前年同期

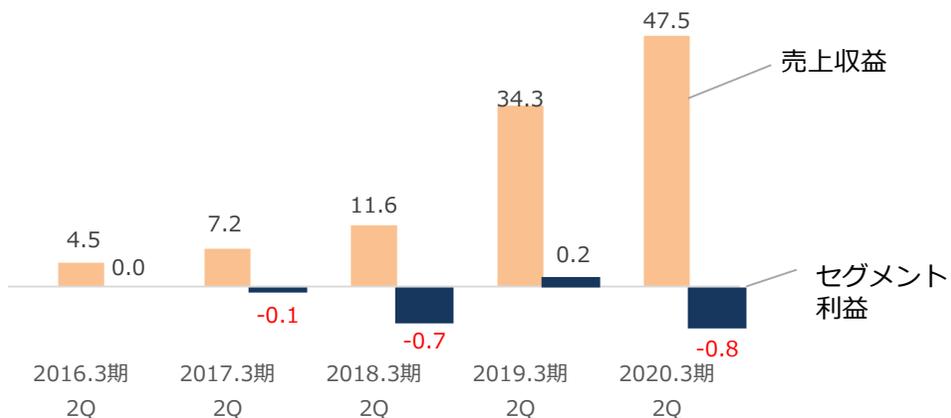
	実績	前期比	実績
売上収益	5.9	+10.7%	5.3
セグメント利益	1.5	+18.4%	1.3

-トピックス-

- 採用支援サービスは堅調に推移
- 世界最大級のベンチャー企業データベース「Crunchbase」と業務提携開始

crunchbase ×

-売上収益、セグメント利益（億円）-



-その他の事業内容-

オーガニック

- ALT派遣
- IT技術者派遣
- スポーツ業界人材紹介
- 外国人向けアルバイトメディア
- 保育士派遣・紹介

M&A

- 建設技術者派遣・紹介
- ファンド (HRTech)

(億円)

2020.3月期
2Q累計

前年同期

	実績	前期比	実績
売上収益	47.5	+38.5%	34.3
セグメント利益	△0.8	-	0.2

-トピックス-

- ▶外国人向けアルバイト紹介メディア等、「外国人労働者」×HRTech分野への先行投資（0.8億円）実施
- ▶赤字事業からの撤退による撤退損失費用（0.7億円）計上

単位：百万円	2019年 3月末	2019年 9月末	増減
流動資産	22,536	20,316	△2,219
非流動資産	20,200	21,492	+1,292
資産合計	42,736	41,809	△927
流動負債	21,081	19,915	△1,166
非流動負債	16,831	17,601	+769
負債合計	37,913	37,517	△396
資本合計	4,822	4,292	△530
負債及び資本合計	42,736	41,809	△927
親会社所有者帰属持分比率	9.8%	8.5%	△1.3pt

■ 増減の主な要因

● 資産合計

- ・ 現金及び現金同等物 $\Delta 2,684$ 百万円
- ・ 営業債権及びその他の債権 + 369百万円
- ・ のれん + 1,190百万円
- ・ その他の無形資産 $\Delta 157$ 百万円
- ・ その他の金融資産（非流動） + 263百万円

● 負債合計

- ・ 営業債務及びその他の債務 $\Delta 726$ 百万円
- ・ 借入金（流動） $\Delta 596$ 百万円
- ・ その他の金融負債（流動） + 628百万円
- ・ 未払法人所得税 + 226百万円
- ・ その他の流動負債（預り金） $\Delta 381$ 百万円
- ・ 借入金（非流動） + 688百万円
- ・ その他の金融負債（非流動） + 420百万円
- ・ 繰延税金負債 $\Delta 157$ 百万円
- ・ その他の非流動負債 $\Delta 181$ 百万円

● 資本合計

- ・ 資本剰余金 $\Delta 887$ 百万円
- ・ 在外営業活動体の換算差額 $\Delta 695$ 百万円
- ・ 利益剰余金 + 880百万円

調整後持分合計*ベースでの各財務指標は改善傾向

	2019年3月末	2019年6月末	2019年9月末
調整後親会社所有者 帰属持分比率	16.0%	15.4%	17.2%
調整後ネットDEレシオ (有利子負債残高-現預金) ÷ 調整後親会社所有者帰属持分合計	0.7倍	1.1倍	1.0倍
のれん調整後親会社 所有者帰属持分比率 のれん残高 ÷ 調整後親会社所有者帰属持分合計	0.8倍	1.1倍	1.0倍
EBITDA 調整後有利子負債倍率 有利子負債残高(短期借入金除く) ÷ 予想EBITDA	2.2倍	2.0倍	2.0倍

* 調整後持分合計は、未実現の売建プットオプションを控除した持分合計

単位：百万円	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q
営業活動による キャッシュ・フロー	803	1,394
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,293	△ 2,625
財務活動による キャッシュ・フロー	576	△ 1,215
現金及び現金同等物 に係る為替変動の影響額	3	△ 239
現金及び現金同等物 の増減額	△1,910	△ 2,684
現金及び現金同等物 の四半期末残高	7,249	4,177

■ 主な内訳

● 営業CF

- ・ 税引前四半期利益 +2,200百万円
- ・ 減価償却費及び償却費 +857百万円
- ・ 法人所得税の支払額 △967百万円
- ・ 営業債務の減少額 △783百万円

● 投資CF

- ・ 連結の範囲の変更を伴う
子会社株式の取得による支出 △2,065百万円
- ・ 有形固定資産及び無形
資産の取得による支出 △315百万円

● 財務CF

- ・ 長期借入れによる収入 +3,251百万円
- ・ 長期借入金の返済による支出 △1,979百万円
- ・ 短期借入金の純減額 △1,327百万円
- ・ リース負債の返済による支出 △516百万円
- ・ 配当金の支払額 △400百万円

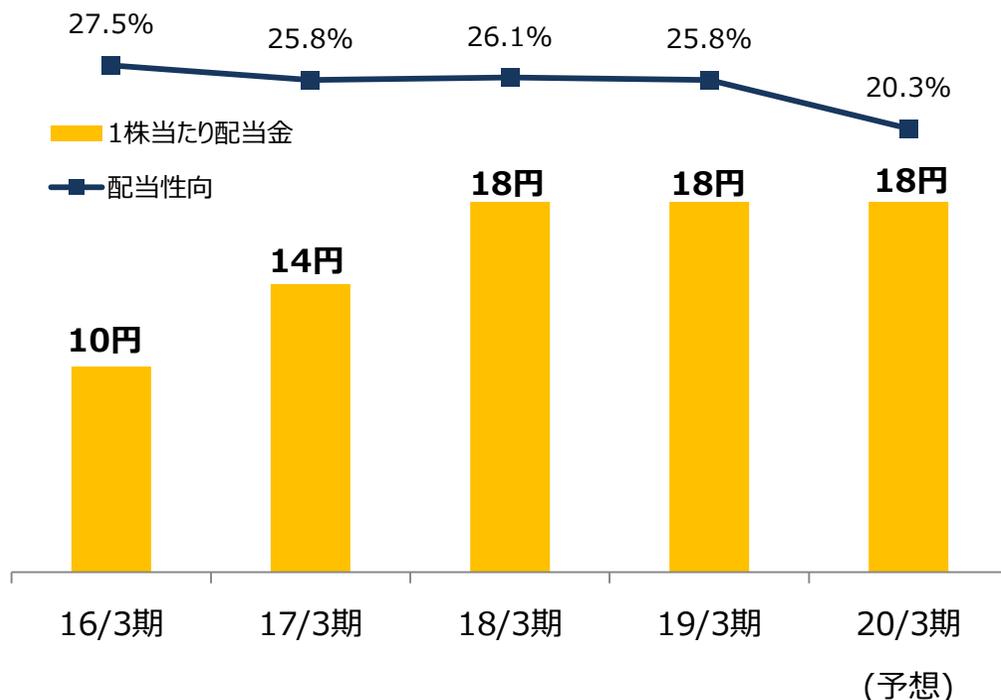
Ⅱ .2020年3月期 業績予想

国内における事業の先行きを保守的に想定し、通期業績予想は据置

(百万円)	2019.3月期	2020.3月期 (予想)	増減率
売上収益	103,300	120,000	+16.2%
営業利益 (営業利益率)	2,966 (2.9%)	4,000 (3.3%)	+34.9%
税引前利益	2,884	3,800	+31.7%
親会社の所有に帰属する当期利益	1,545	1,970	+27.5%
基本的1株当たり利益(円)	69.73	88.57	+18.83
EBITDA	4,570	5,700	+24.7%

2020年3月期の総還元性向*目標30%

配当



1株当たり配当金は、2016年12月1日（1対2）の株式分割を遡及計算して記載しております。

自社株取得

自己株取得枠の設定

- 取得対象株式の種類：当社普通株式
- 取得し得る株式の総数：30万株（上限）
発行済株式総数（自己株式を除くに対する割合）1.35%
- 株式の取得価額の増額：3億円（上限）
- 取得期間：2019年9月20日-2019年12月30日

総還元性向：

純利益に対する配当と自己株式取得の合計額の比率

III. 參考資料

【セールスOS事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	5,231	5,194	5,737	5,490
2019.3月期	5,371	5,437	5,820	5,576
2020.3月期	5,385	6,392		

【コールセンターOS事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	4,082	4,310	4,340	4,060
2019.3月期	3,905	3,857	4,065	3,897
2020.3月期	3,868	4,145		

【ファクトリーOS事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	3,770	3,891	4,749	4,582
2019.3月期	4,732	5,081	5,636	5,435
2020.3月期	5,818	6,060		

単位：百万円

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	468	438	446	395
2019.3月期	281	356	432	467
2020.3月期	374	526		

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	187	237	225	169
2019.3月期	130	153	308	241
2020.3月期	227	274		

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	208	211	269	202
2019.3月期	197	227	330	283
2020.3月期	335	324		

【介護ビジネス支援事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	1,588	1,761	1,886	1,902
2019.3月期	2,067	2,286	2,478	2,478
2020.3月期	2,586	2,755		

【海外HR事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	2,368	2,841	2,847	5,113
2019.3月期	5,806	6,293	6,966	7,208
2020.3月期	9,107	9,267		

【スタートアップ人材支援事業】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	132	204	172	221
2019.3月期	245	291	222	289
2020.3月期	261	332		

単位：百万円

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	△46	6	24	△0
2019.3月期	△20	49	67	86
2020.3月期	54	85		

■ セグメント利益*

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	21	174	91	70
2019.3月期	267	206	86	△137
2020.3月期	246	187		

*2020年3月期2Qにおいて、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、当該遡及適用後の2019.3月期の数値を用いています。

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	26	88	54	39
2019.3月期	51	83	48	86
2020.3月期	61	97		

【その他】

■ 売上収益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	576	588	732	818
2019.3月期	1,394	2,036	2,292	2,426
2020.3月期	2,344	2,409		

単位：百万円

■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	△23	△55	△4	6
2019.3月期	40	△11	29	86
2020.3月期	△42	△45		

【地域セグメント（海外）】

■ 売上収益（アジア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	995	1,128	1,230	1,179
2019.3月期	1,338	1,412	1,442	1,700
2020.3月期	1,923	1,967		

単位：百万円

■ 売上収益（オーストラリア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
2018.3月期	1,372	1,712	1,617	3,933
2019.3月期	4,468	4,881	5,523	5,508
2020.3月期	7,184	7,299		



WILL GROUP

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社 ウィルグループ 役員室